取扱説明書	KG-708RFWHC-K <HOL-80DBA>	7	0	8	6	8	1	5	1	3	0	1	1

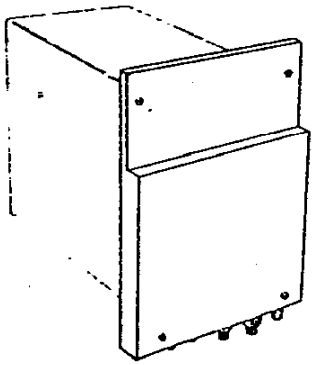
取扱説明書

壁貫通型ガス風呂給湯器

品 名　KG-708RFWHC-K

登録コード　708 6815

型式名　HOL-80DBA

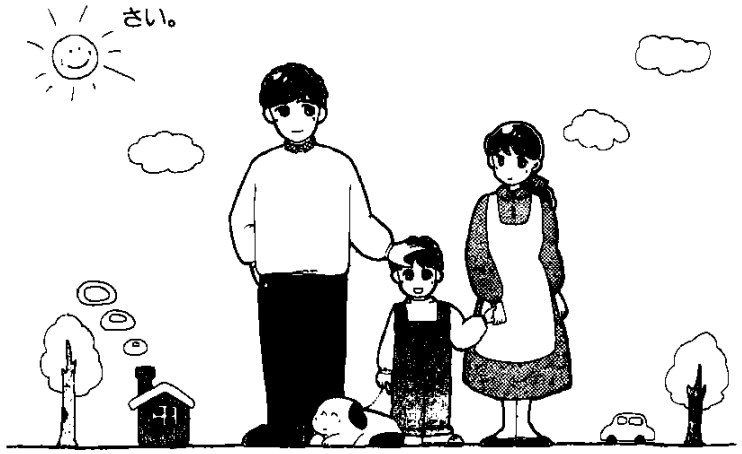


TOKYO GAS

ご愛用の皆様へ

このたびは、壁貫通型ガス風呂給湯器をお買い上いただきまして、ありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。

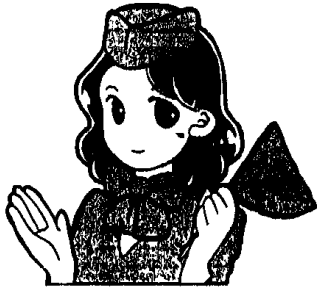
この取扱説明書の24ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ大切に保管してください。



もくじ

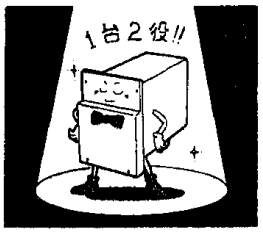
機能と特長	1
各部の名称とはたらき	2
○機器本体(概要図)	2
○リモコン	3
○シャワー金具	4
操作のしかた	5
○はじめてお使いになるときは	5
○給湯(シャワー・あがり湯)を使うときは	5
○お風呂を沸かすときは	8
○浴そうのお湯を保温するときは	11
○浴そうのお湯がぬるいときは	12
凍結による破損予防について	13
使用上のご注意	14
日常の点検とお手入れ	18
故障かな?と思ったら	20
アフターサービスについて	21
長期間使用しない場合	21
仕　様	22
保証書	24

機能と特長



はじめまして。
壁貫通型ガス風呂給湯器は次のような特長をそなえました。
ぜひ快適な「お湯のある暮らし」にお役立てください。

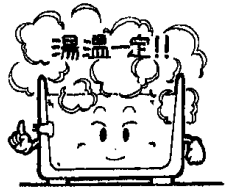
●給湯もお風呂沸かしもこれ1台でOK。
給湯と風呂釜を一体にした1台2役の風呂給湯器です。



●スイッチひとつでお風呂沸かし。
お風呂沸かしがとても簡単です。自動スイッチを押せば、設定した水位とお好みの湯温で沸き上がります。

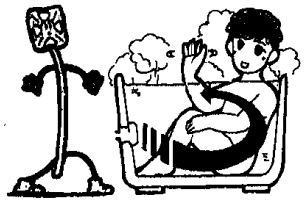
P.8 (お風呂を沸かすときは) 参照

●4時間湯温をチェック。
「保温スイッチ」を押しておけば、4時間の間、お湯が冷めれば自動で保温、いつでも快適なお風呂に入れます。



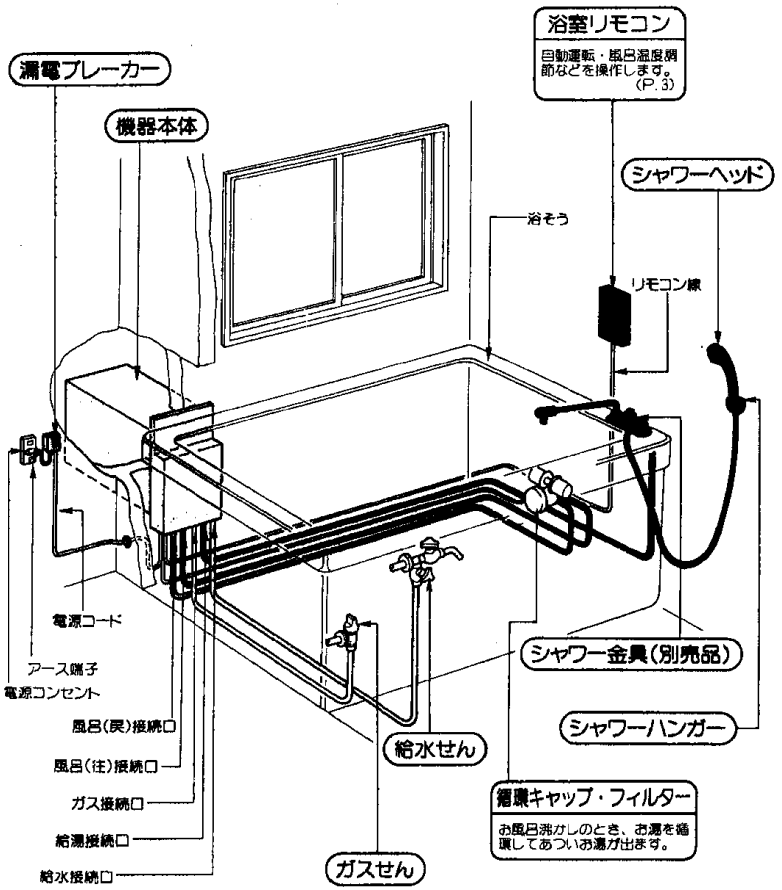
P.11 (浴そうのお湯を保温するときは) 参照

●お湯はかき回さなくてもOK。
浴そうのお湯はポンプによって循環していますのでお湯をかき回す必要はありません。



各部の名称とはたらき

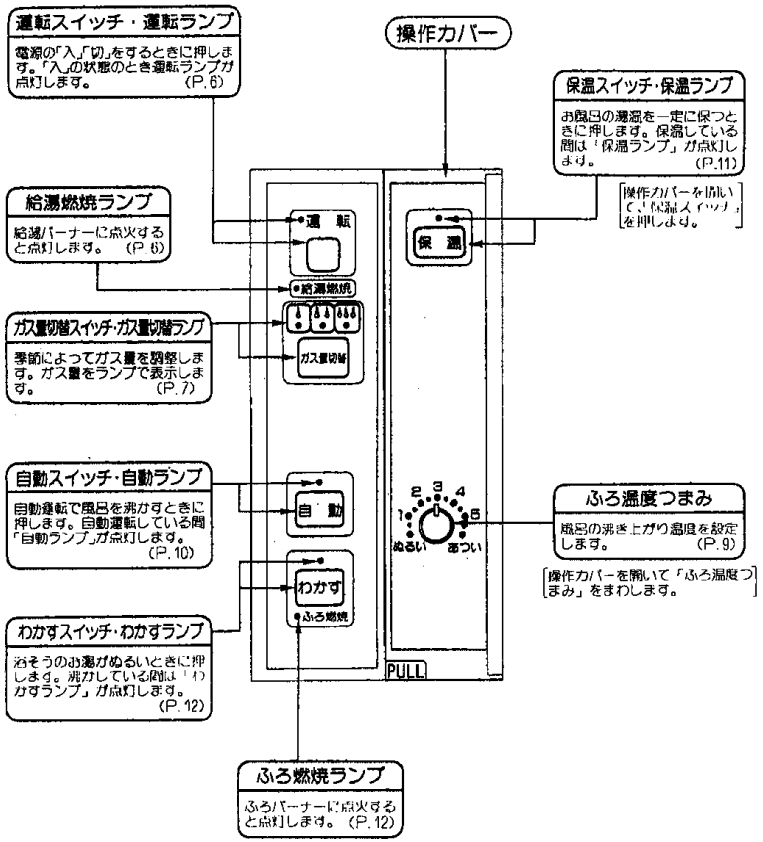
機器本体（概要図）



イラストは、専用浴そうでシャワー金具(別売品)を使用した例です。

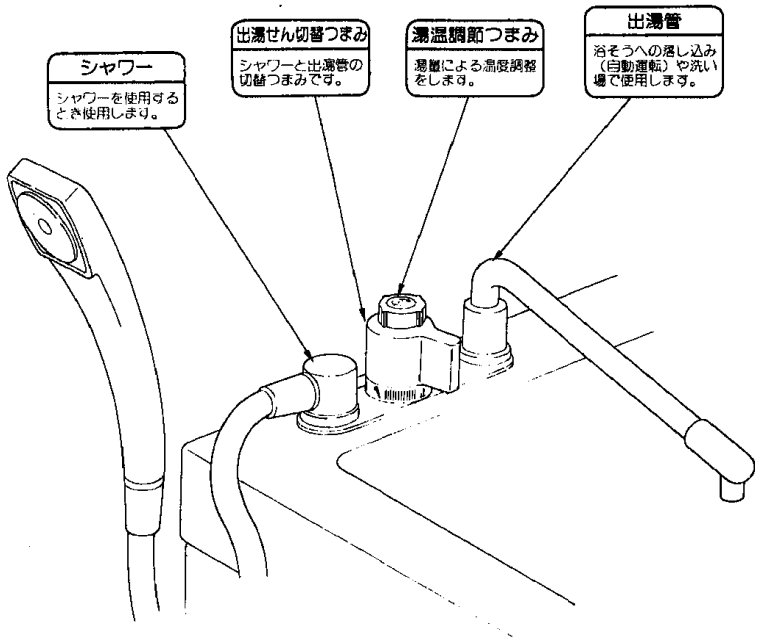
各部の名称とはたらき

浴室リモコン 浴室に取り付けられているリモコンです。



( ) 内は説明しているページです。

シャワー金具 別売品

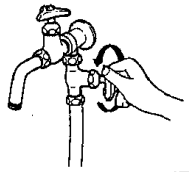


イラストは、専用浴そうに、シャワー金具を取り付けた状態です。

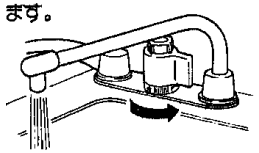
操作のしかた

はじめてお使いになるときは

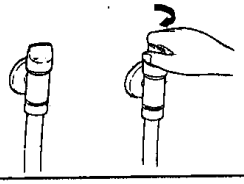
1 給水せんを全開にします。



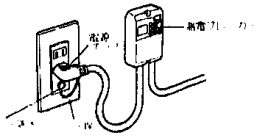
2 切替つまみを出湯側に回し水の出ることを確認してから止めます。



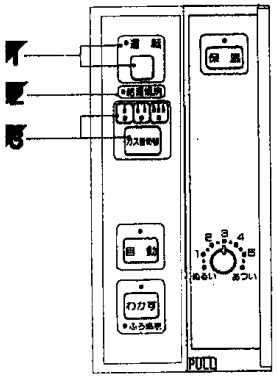
3 ガスせんを全開にします。



4 電源プラグをコンセントに差し込みます。アース線をアース端子に接続します。



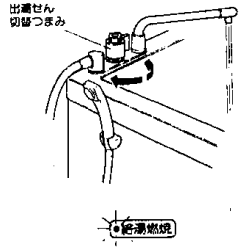
給湯(シャワー・あがり湯)を使うときは



1 「運転スイッチ」を押します。

●運転ランプが点灯します。

2 シャワー金具の「出湯せん切替つまみ」を（出湯マーク側）または（シャワーマーク側）に回します。

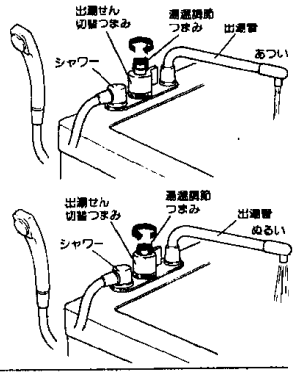


●「給湯燃焼ランプ」が点灯してお湯が出ます。

3 シャワー金具の「湯温調節つまみ」とリモコンの「ガス量切替スイッチ」で湯温調節します。

(1)「湯温調節つまみ」での調節。

●「湯温調節つまみ」は右に回すと湯量が少なくなってあつくなり、左に回すと湯量が多くなってぬるくなります。



一口メモ

●冷水シャワーを浴びたいときは、運転スイッチを「切」の状態にすると使用できます。

ご注意

●シャワーをご使用のときは、手で湯温を確かめてからご使用ください。

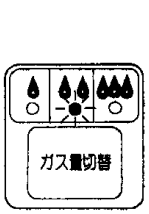
操作のしかた

……自動でお風呂を沸かします。……

給湯(シャワー・あかり湯)を使うときは ……つづき……

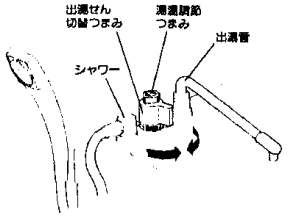
(2)「ガス量切替スイッチ」での調節。

- 「ガス量切替スイッチ」を1回押すごとに 🔥 🔥🔥 🔥🔥🔥 の順にガス量が増えますので季節により調節します。
- 通常「ガス量切替スイッチ」は 🔥🔥 または 🔥🔥🔥 に合わせ夏期など水温の高いときは 🔥 に合わせます。
- 季節によって水温が変化しますので(1)の「湯温調節つまみ」と「ガス量切替スイッチ」でお好みの湯温に調節してください。



4 お湯を止めるときは「出湯せん切替つまみ」を「止」にします。

- 「給湯燃焼ランプ」が消え、お湯が止まります。



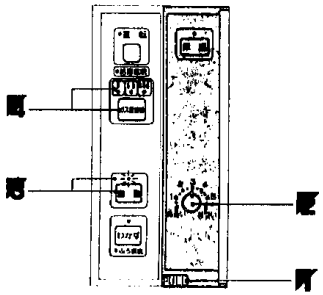
5 使用後は「運転スイッチ」を押して「切」にします。

- 「運転ランプ」が消えます。

ご注意

- シャワーを使用中に「ガス量切替スイッチ」を変えるとやけど等非常に危険です。
- 繰り返しお湯を使うとき、はじめに熱いお湯が出ることがありますのでご注意ください。
- お湯の量をしぼりすぎると火が消えます。

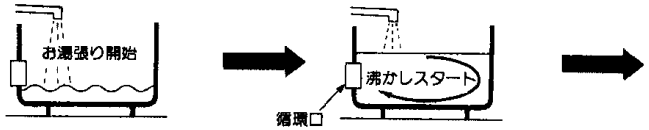
お風呂を沸かすときは



自動運転とは……
運転前の準備をしてから、「自動スイッチ」を押すと、あとは機器が次の操作を自動で行います。

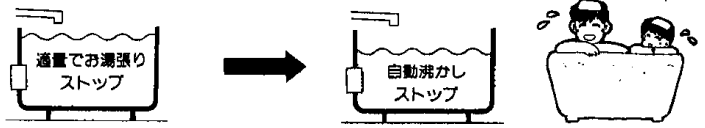
①自動スイッチONで、浴そうにお湯張りを開始します。(お湯張り温度を確認します。P.10ご覧ください)

②循環口の上約10cmになるとお湯張りしながら沸かしを開始します。



③お湯が設定水位になると自動的に湯張りが止まります。

④お湯が沸きあがると、自動的に沸かしが止まります。



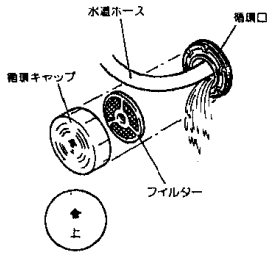
操作のしかた ――自動でお風呂を沸かし押す。――

お風呂を沸かすときは …つづき…

運転前の準備をします

①はじめてお使いのときは、次の要領で機器に呼び水してください。

①浴そうの循環キャップとフィルターを外します。
②循環口中央突出部に水道ホースを差し込み、回りから水が流れ出るまで通水します。
③通水し終ったらフィルターと循環キャップを元通りに取り付けます。循環キャップは「上」マークが上になるようにしてください。



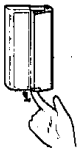
②浴そうの排水せんを閉ます。

③「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。

「運転ランプ」が点灯していないときは、「運転スイッチ」を押します。

④出湯管を浴そう内に向けます。

1 「操作カバー」を開きます。



2 「ふろ温度つまみ」でお好みの沸き上がり温度にします。

目盛と温度の目安

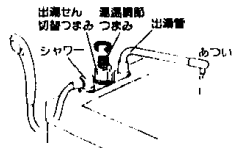
ぬるい	1	2	3	4	5	あつい
約36℃	約38℃	約40℃	約42℃	約44℃	約46℃	約48℃

3 「自動スイッチ」を押します。

●「自動ランプ」が点灯し、出湯管よりお湯が出ます。

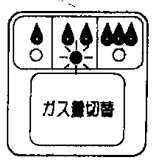
4 シャワー金具の「湯温調節つまみ」とリモコンの「ガス量切替スイッチ」でお好みの湯温に調節します。

(1)「湯温調節つまみ」での調節。



●「湯温調節つまみ」は右に回すと湯量が少なくなってあつくなり、左に回すと湯量が多くなってぬるくなります。

(2)「ガス量切替スイッチ」での調節。



●「ガス量切替スイッチ」を1回押すごとに 🔥 🔥🔥 🔥🔥🔥 の順にガス量が増えますので季節により調節します。
●通常「ガス量切替スイッチ」は 🔥🔥 または 🔥🔥🔥 に合わせ夏期など水温の高いときは 🔥 に合わせます。
●季節によって水温が変化しますので(1)の「湯温調節つまみ」と「ガス量切替スイッチ」でお好みの湯温に調節してください。

5 設定水位までお湯張り後、設定したふろ温度まで沸かし上げストップします。

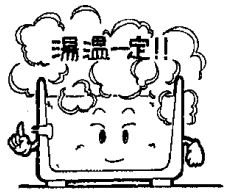
●「自動ランプ」が消灯します。
●途中でやめたいときは、もう一度「自動スイッチ」を押します。
●使用後は「運転スイッチ」を押して「切」にします。

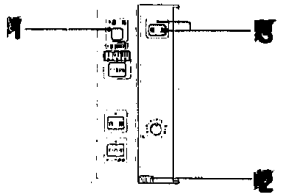
●ふろの沸き上がり設定温度と実際の沸き上がり温度は多少異なります。

●「自動スイッチ」と「保温スイッチ」を押すと自動運転後、4時間保温運転になります。(保温運転P.11をご覧ください。)

操作のしかた

浴そうのお湯を保温するときは

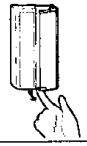




保温とは……
お風呂の湯温を4時間の間、一定に保つ機能です。
約30分毎に湯温を確認し、低いと設定温度まで沸かします。

1 「運転ランプ」が点灯していることを確認します。
- 運転ランプが点灯していないときは、「運転スイッチ」を押します。

2 「操作カバー」を開きます。

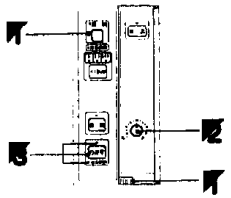


3 「保温スイッチ」を押します。
- 「保温ランプ」が点灯し、保温状態になります。
- お風呂の湯温が低いときは、設定温度まで沸かしあげます。

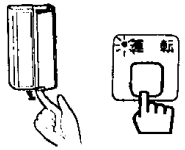
4 4時間たつと保温が停止します。
- 「保温ランプ」が消灯します。
- 途中でやめたいときは、もう一度「保温スイッチ」を押します。
- 使用後は「運転スイッチ」を押して「切」にします。

ご注意
- 浴そう水位が低い状態で「保温スイッチ」を押すと「保温ランプ」が点滅して、保温が出来ません。浴そうにお湯を足してください。但し自動運転と併用のときは、「保温ランプ」は点滅しますが、自動的に保温運転になります。

浴そうのお湯がぬるいときは



1 「運転スイッチ」が点灯していることを確認します。「操作カバー」を開きます。
- 運転ランプが点灯していないときは「運転スイッチ」を押します。



2 「ふろ温度つまみ」でお好みの温度にします。

ぬるい	1	2	3	4	5	あつい
約36℃	約38℃	約40℃	約42℃	約44℃	約46℃	約48℃

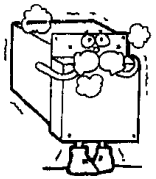
3 「わかすスイッチ」を押します。
- 「わかすランプ」「ふろ燃焼ランプ」が点灯して、設定したふろ温度まで沸かし上げます。

4 沸き上がると自動でストップします。
- 「わかすランプ」「ふろ燃焼ランプ」が消灯します。
- 途中でやめたいときは、もう一度「わかすスイッチ」を押します。
- 使用後は「運転スイッチ」を押して「切」にします。

ご注意
- ふろの沸き上がり設定温度と実際の沸き上がり温度は多少異なります。
- 浴そう水位が低い状態で「わかすスイッチ」を押すと「わかすランプ」が点滅して、沸かしが出来ません。浴そうにお湯をだしてください。

一口メモ
- お風呂を沸かしながら給湯（シャワー・あがり湯）を使用できます。

凍結による破損予防について



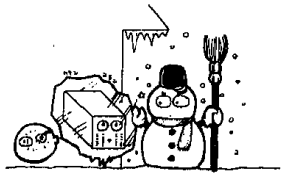
冬期は、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波のために機器内の水が凍結して機器が破損し、水漏れなどの故障の原因になります。
凍結予防のため次のような処置をしてください。

通常のとき

―凍結予防ヒーターによる保温―

この機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターが組み込まれています。

- 「運転スイッチ」の「入」「切」に関係なく作動します。
- 電源プラグを抜くと作動しません。電源プラグは絶対に抜かないでください。

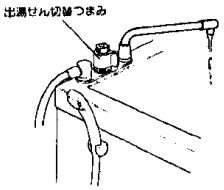


異常寒波のとき

―出湯管から水を流す―

この場合は機器本体だけでなく、給水、給湯配管の凍結予防もできます。

1. 「運転スイッチ」を「切」にします。
2. ガスせんを閉めます。
3. 浴そうに排水せんをし、シャワー金具の出湯管を浴そう側にします。
4. 「出湯せん切替つまみ」を ┐ (出湯管)に回し、少量（1分間に牛乳びん2本ぐらい）約400ccの水を流しつづけてください。
5. 流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。



ご注意

- 上記の方法だけでは、給湯配管・バルブ等の凍結予防ができないことがあります。配管には必ず保温材を巻いてください。
- 万一凍結した場合は、水漏れがないことを確認してから使用してください。
- 凍結して水が出ない状態で使用しますと、故障の場合があります。
- 上記の手続きをしないで、機器が破損した場合の修理は有料です。

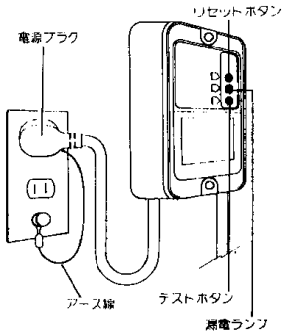
使用上のご注意

安全に、快適にご使用いただくために、この項は必ずお読みください。

漏電ブレーカーの使用について

- この機器に付属している漏電ブレーカーを浴室外のアース端子付コンセントへ接続してください。
- 漏電ブレーカーを介さずにプラグから直接機器へ接続しないでください。
- 電源プラグをコンセントに差し込み、次のことを確かめてください。
  - テストボタンを押して漏電ランプが点灯することを確かめます。
  - リセットボタンを押して漏電ランプが消灯することを確かめます。

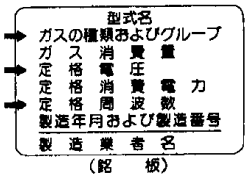
  漏電ブレーカーの作動確認は必ず月に1回以上行ってください。
- ご使用中に漏電ランプが点灯し、操作部の電源が切れた時は、リセットボタンを押して通電させてください。この操作をしても再び漏電ランプが点灯するときは機器の使用をやめ、ガスせんを閉めてからお買い求めの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。



（感動電流 15mA
動作時間 0.1秒以内）

使用ガス・使用電源について

- この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。
- この機器の電源（電圧・周波数）はAC100V 50Hz用です。それ以外の電源では使用しないでください。
- 転居される場合は転居先のガス種と電源を確認してください。異なる場合は調整が必要です。



（銘　板）

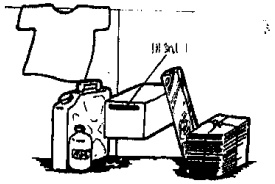
使用上のご注意

用途について

●台所・シャワー・洗面所などの給湯およびお風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。

火災予防

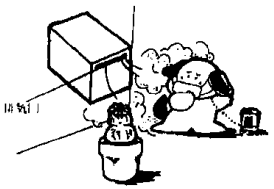
●機器の上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また近くで揮発性の製品等を使用しないでください。特に排気口は洗たく物などでおおわないでください。



●給湯や風呂を使用したままの就寝・外出は絶対にしないでください。又運転スイッチを「切」にしてください。

使用場所について

●排気口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて困るものは置かないでください。



市販の補助用具

●この機器の純正部品以外は使用しないでください。(不完全燃焼の原因となります。)

ガス事故防止

●ガス漏れに気づいたときは、ガスせんを閉めてから、お買い求めの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●係員が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電気スイッチの「入・切」やマッチ・ライターなどの使用は絶対にさけてください。

空だき防止

●沸かすときは、必ず浴そうの循環口より上(約10cm)に湯(水)が入っていることを確かめてください。

やけどのご注意

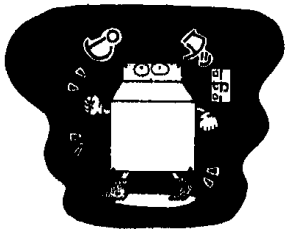
●使用中および消火直後は排気口やその周囲が高温になっていますので、絶対に手など触れないでください。

異常時の処置

●万一、異常燃焼(使用中に〝ゴー〟と音のするような燃焼)をおこしたときや、異常と思われるときは、(1)運転スイッチを「切」にする。(2)出湯せん切替つまみを「止」にする。(3)給水せん・ガスせんを閉める。以上の処置をしたあと、お買い求めの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

停電のとき

●停電中はご使用になれません。再通電してから運転の操作をしてください。



雷が発生しているとき

●激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。

●再び使用するときは、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

使用上のご注意

入浴時のご注意

- 浴そうの循環口をタオルなどでふさぐと循環不良となり、お風呂沸かしはできません。
- タオルを浴そうの中に入れると、タオルの糸くずが機器に吸い込まれて故障の原因となることもありますので、タオルはなるべく浴そうに入れないでください。

出湯についてのご注意

- 湯温調節つまみを絞りすぎるとお湯が極端に熱くなったりします。そのようなときは、湯温調節つまみをもっと開けてください。
- しばらく使用しなかったあと、あるいはお湯を止めてすぐ再出湯したときは、湯温が安定するまで多少時間がかかります。
- シャワーを使用のときは、手で湯温を確かめてから使用してください。

放用についてのご注意

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。

リモコン使用の際のご注意

- リモコンは、子どもがいたずらしないようにご注意してください。
- リモコンには、水をかけないようにしてください。浴室リモコンは防水タイプですがなるべく水をかけないでください。
- リモコンは絶対に分解しないでください。

入浴剤や洗剤について

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となりますので、入浴剤や洗剤の注意文を参照してください。

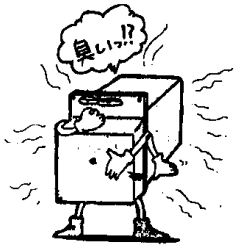
日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

点検のポイント

次の6つのポイントで点検してください。

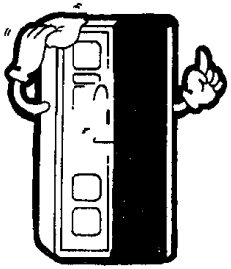
- 機器および配管より水漏れはありませんか？
- 機器および配管よりガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
- 循環口に循環フィルターが付いていることを確認してください。



お手入れのしかた

- お手入れの前には、給水せんとガスせんを閉め、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

機器本体のお手入れは特に必要ありません。リモコンの表面を掃除するときは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ります。

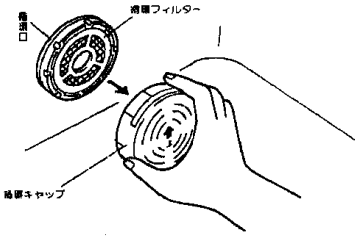


ご注意
- 機器を分解しないでください。
- 洗剤およびシンナー・ベンジン等では、ふかないでください。

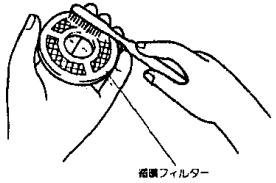
日常の点検とお手入れ

循環フィルターのお手入れ

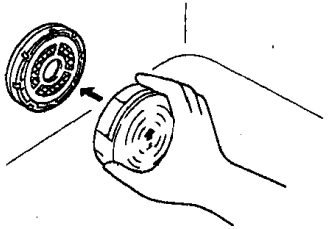
◤ 循環フィルターは、定期的（月2～4回）に掃除してください。
めづまりするとお湯の出が悪くなります。
掃除したあとは元通りに取り付けます。
循環フィルターは必ず循環口に取り付けてください。

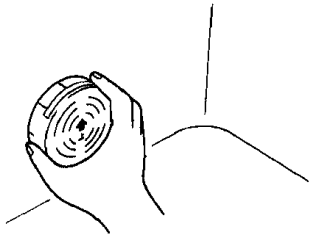


循環キャップ・循環フィルターを取り外します。



ブラシなどで掃除をします。


循環口に循環フィルターを取り付け、
循環キャップの「上」マークを合わせます。


循環キャップを差し込みます。

故障かな?と思ったら

操作をしても運転しなかったり、使用中に停止したときは、点検・修理を依頼する前に次のことをお調べください。

症　　状	お調べいただきたいこと
「運転スイッチ」を押しても運転ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
出湯せん切替つまみを回してもお湯が出ない。	●ガスせんが全開になっていますか。 ●給水せんの開きが不十分ではありませんか。 ●断水ではありませんか。 ●リモコンの「運転スイッチ」を押しましたか。運転ランプが点灯していますか。
「わかすランプ」が点滅する。	浴そうの循環口より上(約10cm)に水が入っていますか。
炎がしがすぐ消火してしまう。	●ふろ温度が低く設定されていませんか。 ●循環フィルターにゴミが詰まっていませんか。
あついお湯が出ない。	●ガス量切替スイッチ 🔥🔥 になっていますか。
ぬるいお湯が出ない。	●ガス量切替スイッチが 🔥 🔥🔥 になっていますか。
「保温ランプ」が点滅する。	●浴そうの循環口より上(約10cm)に水が入っていますか。

次のような現象は故障ではありません。

こんな場合	理　　由
お湯を止めても、しばらくファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするため、運転停止後に燃焼ファンを回転させることがあります。(最大3分間)
お湯が白く湧って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い、全く無害なものです。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。	温度差による水蒸気が発生するためで、異常ではありません。

以上のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならないときは、お求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- まずP.20の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

(1) お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印なども）
(2) 品名……KG-708RFWHC-K
(3) 現象（できるだけ詳しく）
(4) 訪問希望日・時

保証書について

- 取扱説明書の24ページが保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後7年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を避けるなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料です。

アフターサービス時についてわからないとき

- お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。

長期間使用しない場合

長期間使用しない場合は必ずガスせん・給水せんを閉めてください。

仕様

仕様表

分類名称		壁貫通型ガス風呂給湯器
商品名		KG-708RFWHC-K
型式名		HOL-80DBA
外形寸法		幅291×奥行515×高さ404(mm)
製品重量		22kg
接続口	ガス	15A（R1/2）
	給水・給湯	15A（G1/2B）
	風呂	13mm鍋頭ホース継手
ガス消費量	給湯	(大)16,000kcal/h、(中)11,000kcal/h、(小)8,000kcal/h（3段切替）
	ふろ	10,000kcal/h
給湯能力		(大)8.2号、(中)5.5号 (小)4号（相当）
最低作動水圧		0.2kg/cm²
最低作動水量		3.0ℓ/min
電気関係	電源	AC100V（50Hz）
	消費電力	178W（50Hz）
	点火方式	連続放電点火方式（ダイレクト点火方式）
制御装置	ガス	3段切替
	水	手動式水量制御
安全装置		立消え安全装置・流水感知装置・ファン回転検出装置・空だき過熱防止装置・空だき防止装置・器体過熱防止装置・誘導管保護装置・過圧逃がし装置・凍結予防装置・漏電遮断装置

MEMO

保証書

型式名	HOL-80DBA
品名	壁貫通型ガス風呂給湯器　KG-708RFWHC-K

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書を示してください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合は有料修理といたします。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ)お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目15番20号
電話 03 (3433) 2111

保証責任者　株式会社 ガスター
神奈川県大和市深見西3の4
電話 0462 (62) 0161

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体裏に付属の故障診断シートに記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日	
販売店名		扱者名
住所		
電話番号		

■お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

TOKYO GAS

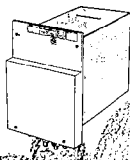
5100947001　　LH-10

取扱説明書 保証書付
ガスふろ給湯器

P L 法対応

品　　名 KG-708RFWHC-K
機器コード 709Z49 7Z4975
型　　式 名 HOL-80DBA

この取扱説明書には、ガスふろ給湯器を安全に使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。



○この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

○この取扱説明書の39ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

TOKYO GAS

本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスでお買い求めください。

安全のための注意

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠危険　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　この表示は本機器を安全、快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷・傷害・使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重　傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
物的損害：家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を指します。
使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

絵表示の意味

△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例 …破裂注意
⊘ 記号は禁止	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⊘の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例 …火気禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例 …必ず行う

もくじ

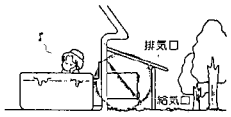
安全のための注意	必ずお守りください	4
各部の名前とはたらき	機器本体とお湯のまわり	18
	リモコン・シャワー金具（別売品）	20
使いかた	初めて使うとき	21
	給湯やシャワーを使うとき	22
	お風呂を沸かすとき	24
	浴槽のお湯を保温するとき	28
	浴槽のお湯がぬるいとき（追いだき）	29
凍結予防	通常の寒さのとき	30
	冷え込みが厳しいとき	31
日常の点検とお手入れ	点検のポイント・お手入れのしかた	32
故障かな？と思ったら	こんな場合は故障ではありません	34
	修理を依頼される前に	36
アフターサービス	アフターサービスについて	37
仕様	仕様表・能力表	38
保証書		39

安全のための注意	7
各部の名前とはたらき	8
使いかた	8
凍結予防	15
日常の点検とお手入れ	15
故障かな？と思ったら	13
アフターサービス	15
仕様	15
保証書	1

必ずお守りください

⚠危険

屋内に設置しない



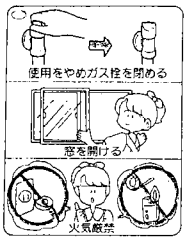
●この機器は壁貫通設置型です。機器の給気口・排気口は屋内に絶対設置しないでください。

●増改築などによって屋内にしたり、囲い（波板など）をすることもやめてください。

○不完全燃焼の原因となり、大変危険です。

ガスが漏れたときの処置方法

火気禁止



●ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉めて窓や戸を開けてから、ガス供給業者へご連絡ください。

●係員が処置するまでは、換気扇など（家電製品）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。

●周辺の電話も使用しないでください。

○火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

用語メモ　*不完全燃焼/燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素（CO）という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。*

⚠警告

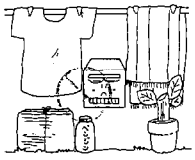
自分で設置工事をしない

●機器の設置・付帯工事には、専門の資格・技術が必要です。工事はお買い上げの販売店またはガス供給業者に依頼してください。

○正しく設置しないと、故障や火災の原因となるだけでなく、一酸化炭素中毒や機器の故障など様々な事故の原因となります。

火災予防のために

発火注意



●排気口から排気が出ますので、機器の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの（植物、ペットなど）を置かないでください。

●洗濯物などを排気口の周辺に干さないでください。

○火災や不完全燃焼の原因となります。

●機器の上や排気口の周囲には、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。

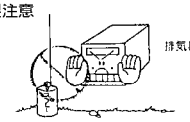
●就寝や外出のときは出湯栓切替つまみを止にし、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。また安全のため、ガス栓を閉めてください。

必ずお守りください

⚠警告

周囲にスプレー缶を置かない

破裂注意

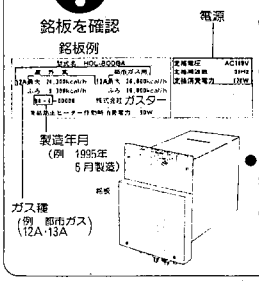


●機器の上や排気口の周囲にはスプレー缶を置かないでください。

○熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。

ガスの種類と電源を確認する

銘板を確認



●銘板に表示してあるガスの種類（ガスグループ）と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときやガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

○表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。

●機器を移転するときは、特にご注意ください。

・移転先のガスの種類が銘板の表示以外のときは、移転先のガス供給業者へ機器の改造、調整を依頼してください。この場合の費用は保証期間内でも有料です。

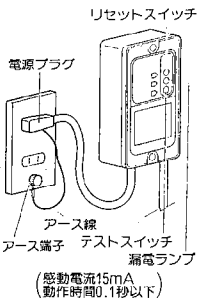
●この機器の電源はAC100V・50Hzまたは60Hzです。お宅でご使用の電源と一致しているか確認してください。

○他の電源で使用すると、機器が故障したり火災の原因となります。

⚠警告

漏電ブレーカーの作動を確認する

感電注意



●機器に付属している漏電ブレーカーは、月に１回安全のため作動確認をしてください。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。
②テストスイッチを押して漏電ランプが点灯することを確認します。
③リセットスイッチを押して作動確認を終らせます。漏電ランプが消灯します。

●漏電ブレーカーを介さずにプラグから直接機器へ接続しないでください。

○感電事故や火災事故の原因となります。

●使用中に漏電ランプが点灯したときは、リセットスイッチを押して通電させてください。この操作をしても、再び漏電ランプが点灯するときは、使用をやめてお買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

アースの接続を確認する

アースを接続する

●アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

○接続されていないときは、感電事故防止のためアース線をアース端子に接続してください。

●アース端子のないお宅では、感電事故防止のためアース端子の取付工事をお買い上げの販売店に依頼してください（有料）。

7108681513161
業務用
給湯器
取扱説明書

必ずお守りください

⚠警告

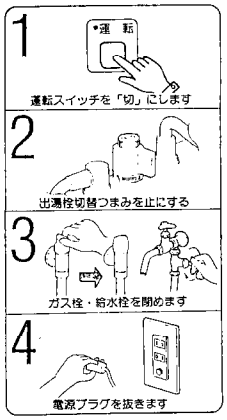
異常時の処置方法

●異常燃焼（点火時や使用中にゴーと音がするような燃焼）や臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記1～4の処置をして、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

●地震、火災など緊急のときにも、1～4の処置をしてください。

※これはガス漏れのときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…

☞P4「ガスが漏れたときの処置方法」



⚠警告

リモコンのガス量切替スイッチの能力を切り替えるときやけどに注意

●お湯を使用している本人以外は、ガス量切替スイッチの能力を切り替えないでください。

●ガス量切替スイッチで能力を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。

○他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度が変わり危険です。

●小さなお子さまにはリモコンをさわらせないでください。

お湯を使うときやけどに注意

高温注意

●お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。

○お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。

●お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますので、同じように確かめてください。

○高温出湯後は、配管に高温のお湯が残っていますので、特にご注意ください。

●体にお湯を浴びたまま、お湯の温度を変えないでください。

○熱いお湯でやけどをすることがあります。

●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、小さなお子さまには1人でお湯を使わせないでください。

必ずお守りください

⚠注意

排気口とその周辺はさわらないやけどに注意

接触禁止

●使用中、使用直後は機器および排気口とその周辺は高温になります。やけどをすることがありますので、絶対にさわらないでください。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

○お子さまの事故防止のために、排気口周辺は市販されている排気ガードなどで保護することをおすすめします。

入浴するときやけどに注意

高温注意

●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

○浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがあります。こんなときはお湯をかきまぜてください。

●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

○おぼれたり、やけどの原因となることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

⚠注意

感電事故を防止するために

感電注意

●電源プラグは絶対にぬれた手でさわらないでください。

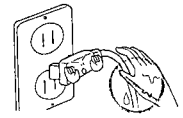
●感電・火災事故などを防止するため、電源プラグ、電源コードは下記の点に注意して使用してください。

○電源コードを加工したり、破損させたりしないでください。

○電源プラグはプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っぱって電源プラグを抜かないでください。

○電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。

○電源プラグにほこりがついているときは、ほこりを軽くふきとってください。



日本国内向けです

国内でのみ使用する

●この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。

○火災の原因となるだけでなく様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

用途について

●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびお風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。

○思わぬ事故の原因となることがあります。

●出湯管を手すりとして使用しないでください。また出湯管にホースをつないで使用しないでください。

○出湯管が破損することがあります。

他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。

○ご希望の温度より高いお湯が出て、やけどをすることがあります。

製造番号
7108681515131171

必ずお守りください

⚠注意

入浴時のご注意

●浴槽の循環口付近にもぐらないでください。

○髪の毛が循環口にからむなど思わぬ事故の原因となります。

使用中に停電・断水したら

使用をやめる

●この機器は停電・断水時には使用できません。出湯栓切替つまみを止にし、復帰するのをお待ちください。

○上記の処置をしないと、断水後通水したときに水が勝手に出て、床や部屋をぬらすおそれがあります。

○断水後、はじめに出る水はにごっていることがありますので飲まないでください。

○再通電したときは、お湯の温度を確認してから使用してください。

機器やリモコン・漏電ブレーカーは分解しない

分解禁止

●機器やリモコン・漏電ブレーカーは絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。

○感電したりけがや故障の原因となります。

○お子さまがいたずらしないようにご注意ください。

お手入れの際のご注意

●お手入れは、機器が冷めてから行ってください。

●お手入れの際、けがには十分にご注意ください。

⚠注意

機器の上に乗らない 排気口・給気口に指や棒を入れない

●機器の上に乗ったり、排気口・給気口に指や棒を入れないでください。

○故障やけがの原因となります。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

積雪時のご注意

●機器の排気口・給気口が雪でふさがれないようにご注意ください。

○排気口・給気口が雪でふさがれると、使用中自然消火したり点火不良の原因となります。
こんなときは ☞P37「サービスを依頼されるとき」

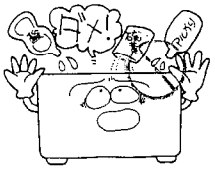
○屋根から落ちた雪が排気口をふさいだり破損のおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

●冬期は排気口の下に立ち入らないでください。

○排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがをすることがあります。

お願い

入浴剤や洗剤について



●硫黄（湯の花など）、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。

○ふろ熱交換器の腐食や故障の原因となります。

●薬草や薬草入りの入浴剤のように沈殿物が生じるものは使用しないでください。

○沈殿物が機器に吸い込まれてお風呂沸かしができなくなったり、ふろ熱交換器の故障の原因となります。

○沈殿物が生じないものでも、機器から異音を発生させるような入浴剤もあるので、異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。

●塩素系のカビ洗浄剤や、酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが機器本体やガス管などにかかったときは、すぐに十分水洗いしてください。

○機器本体やガス管の変質や変色の原因となります。

必ずお守りください

お願い

雷が聞こえたら

プラグを抜く

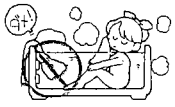
●落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、安全な状態を確認して電源プラグをコンセントから抜いてください。

○この機器は電源プラグを抜くと使用できません。

○雷が遠くなったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料です。

タオルなどを浴槽に入れない



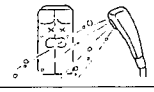
●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。

○お湯の循環が悪くなり、お風呂沸かしができなくなります。

●タオルなどを浴槽に入れないでください。浴槽内で衣類やペットなどを洗わないでください。

○毛や糸くずが機器に吸い込まれて機器故障の原因となります。

リモコンの取り扱いについて



●むやみに水をかけないでください。

○故障の原因となります。

●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から１m以上離してください。

○音声や画像が乱れることがあります。

お願い

別売部品以外は使わない

●この機器の別売部品以外に使用しないでください。

○故障の原因となります。

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に使用しないで、雑用水としてお使いください。

一般家庭用製品です

●この機器は一般家庭用製品です。業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

機器・リモコンの掃除

●機器のリモコンを洗剤およびベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。

○表示部がけずれて見えなくなったりします。

ための注意

必ずお守りください

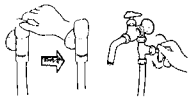
お願い

凍結予防について 長期間使用しないとき

●冬期または長期間使用しないときは
☞P30「凍結予防」

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。

万一凍結したらガス栓を閉める



ガス栓・給水栓を閉めます

●万一凍結したときは、ガス栓・給水栓を閉めて凍結するのを待ってください。

○凍結したままでは絶対に使用しないでください。機器故障の原因となります。

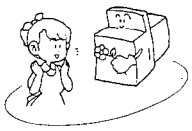
●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

○床や階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。

使いかたあれこれ

機器本体とお湯まわり 18

リモコン・シャワー金具（別売品） 20

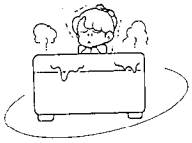


初めて使うとき 2

給湯やシャワーを使うとき 22

お風呂を沸かすとき 24

浴槽のお湯を保温するとき 28

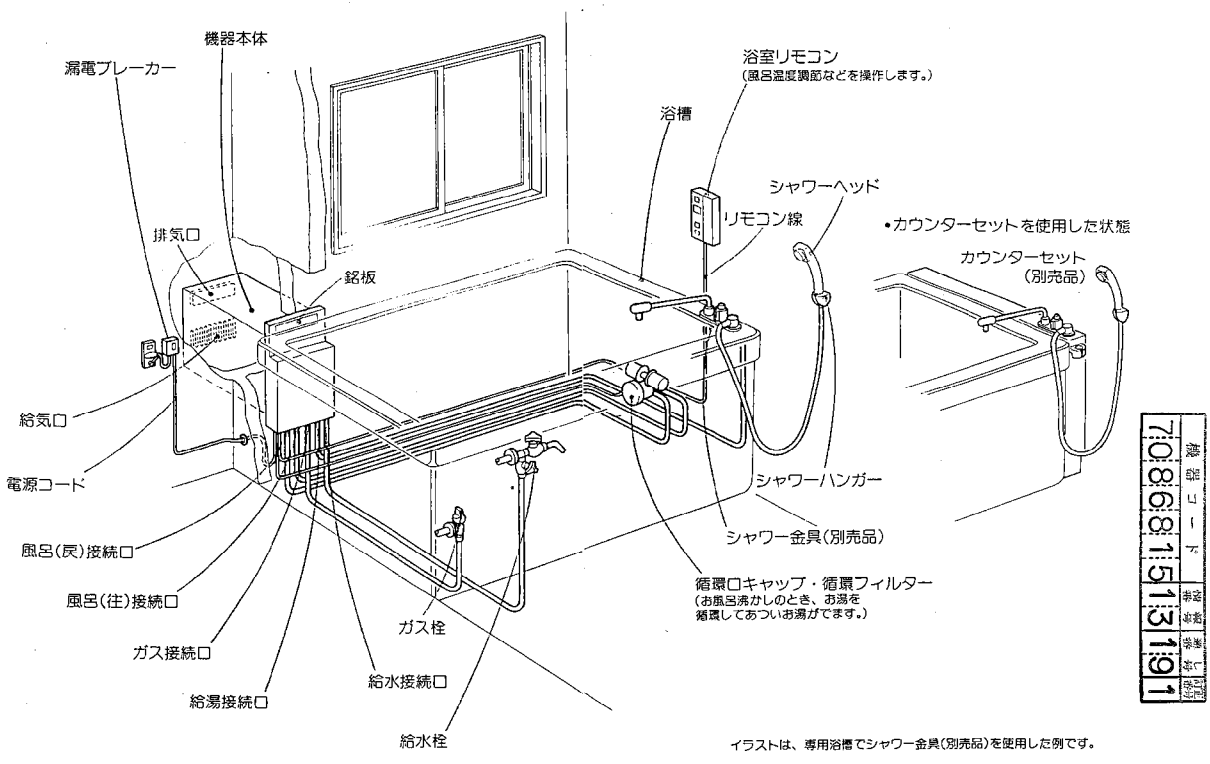


浴槽のお湯がぬるいとき（追いだき） 29

各部の名前とはたらき

機器本体とお湯まわり

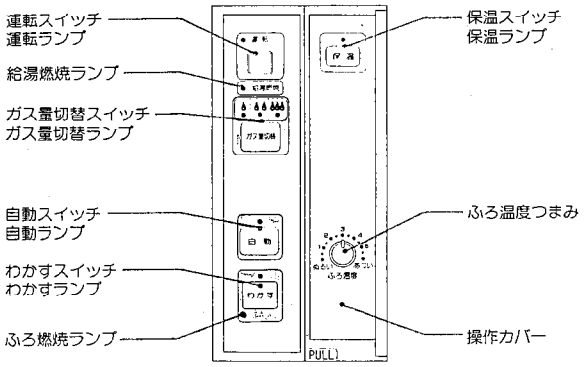
機器各部の名前と主なはたらき、機器本体とリモコンの取り付け位置を確認してください。



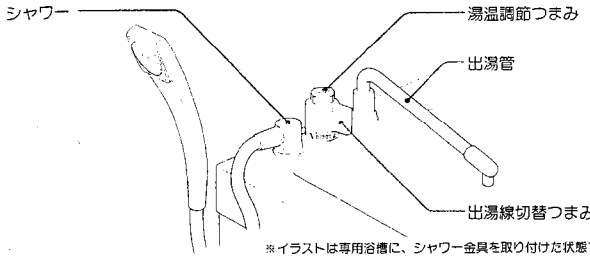
イラストは、専用浴槽でシャワー金具(別売品)を使用した例です。

リモコン・シャワー金具（別売品）

浴室リモコン



シャワー金具（別売品）

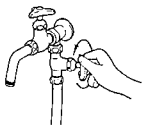


※イラストは専用浴槽に、シャワー金具を取り付けた状態です。

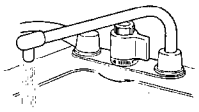
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。
1〜5の手順で行ってください。

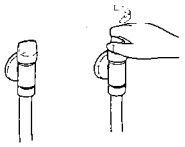
1 給水栓を全開にします。



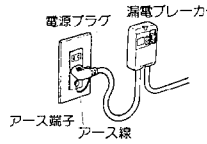
2 出湯栓切替つまみを🚿に回し水の出ることを確認してから止めます。



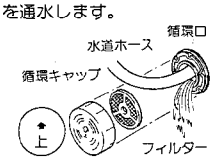
3 ガス栓を全開にします。



4 電源プラグをコンセントに差し込み、アース線をアース端子に接続します。



5 循環口キャップと循環フィルターを外し循環口中央突出部に水道ホースを差し込み、水を通水します。

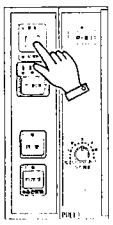


○循環口中央突出部の回りから水が流れ出るまで通水します。

○通水し終ったら循環フィルターと循環口キャップを元通りに取り付けます。
循環口キャップは「上」マークが上になるように取り付けてください。

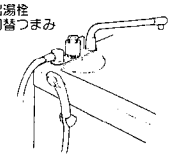
給湯やシャワーを使うとき

1 運転スイッチを押します。



○運転ランプとガス量切替ランプが点灯します。

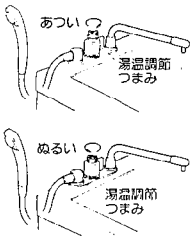
2 出湯栓切替つまみを🚿か↖のいずれかに回します。



○給湯燃焼ランプが点灯し、しばらくしてお湯が出ます。

○洗面所、台所などの給湯配管先でお湯を使うときは、給湯栓を開けます。

3 湯温調節つまみで湯温を調節します。



○ぬるい方に回すと湯量が増えてぬるくなり、熱い方に回すと湯量が減って熱くなります。

○お好みの湯温が得られないときは…
☞「ガス量切替スイッチの使いかた」

4 使用後、出湯栓切替つまみを止の位置にします。

○お湯が止まり給湯燃焼ランプが消灯します。

○洗面所、台所などの給湯配管先で使っているときは給湯栓を閉めます。

⚠警告

やけどに注意

高温注意

●出湯栓切替つまみを🚿または↖マーク以外で使用しないでください。水圧変化により熱いお湯が出ます。

●お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

●お湯を一度止めて、再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますのでやけどにご注意ください。

●体にお湯を浴びたままお湯の温度を変えないでください。

●お湯を使用している本人以外はお湯の温度を変えないでください。

ガス量切替スイッチの使いかた

水圧の低い地域や季節によって水温などが変わるため湯温調節つまみだけではお好みの湯温が得られないことがあります。こんなときは、ガス量切替スイッチで能力を切り替えてください。

●ガス量切替スイッチを押すごとに 🔥 🔥🔥 🔥🔥🔥 の順にガス量が増えてあつくなります。季節により調節することをおすすめします。

●湯温調節つまみと合わせて湯温を調節してください。

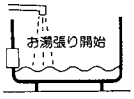
検針員	検針日	ご使用月
ヒーン	15	1
検針員	13	2
検針員	20	1

お風呂を沸かすとき

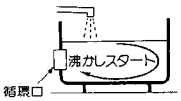
運転前の準備とお好みの湯き上がり温度を設定すれば、自動スイッチを押すだけでお風呂が沸かせます。

自動運転とは

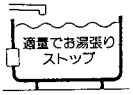
1 自動スイッチONで、浴槽にお湯張りを開始します。（お湯張り温度を確認します。☞P25ご覧ください）



2 循環口の上約10cmになるとお湯張りしながら沸かしを開始します。



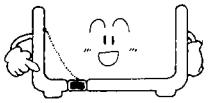
3 お湯が設定水位になると自動的に湯張りが止まります。



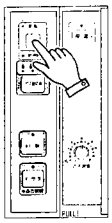
4 お湯が沸き上がると、自動的に止まります。

運転前の準備

1 浴槽の排水栓を閉めます。

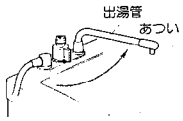


2 運転スイッチを押します。



○運転ランプが点灯します。

3 出湯管を浴槽内に向けます。



4 操作カバーを開け「ふろ温度つまみ」でお好みの沸き上がり温度にします。

目盛と温度の目安

ふろ温度つまみを回して、お好みの湯き上がり温度にします。

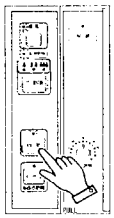
ぬるい	1	2	3	4	5	あつい
約36℃	約38℃	約40℃	約42℃	約44℃	約46℃	約48℃

●ふろ湯き上がり温度と実際の湯き上がり温度は多少異なります。目安としてください。

お風呂を沸かすとき

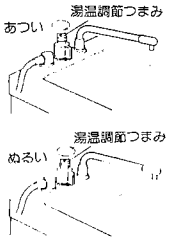
自動運転

1 運転前の準備を確認後「自動スイッチ」を押します。



○自動ランプ、給湯燃焼ランプが点灯。

2 湯温調節つまみで湯温を調節します。



○ぬるい方に回すと湯量が増えて、ぬるくなり熱い方に回すと湯量が減って熱くなります。

○お好みの湯温が得られないときは☞P23「ガス量切替スイッチの使いかた」

3 設定水位までお湯張り後、設定温度に沸き上がったら自動的に停止します。

○自動ランプが消灯します。

○途中でやめたいときは、もう一度「自動スイッチを押します。

⚠警告

就寝・外出時は停止する

●就寝や外出のときは、出湯栓切替つまみ（給湯栓）を止めにし、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。また安全のため、ガス栓を閉めてください。

⚠注意

やけどに注意

●追いだき後は、必ず手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

●浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

●小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

●追いだき中は、循環口より熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないようにしてください。

自動保温について

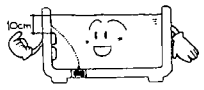
●「自動スイッチ」と「保温スイッチ」を押すと自動運転後、4時間保温運転になります。☞P28「浴槽のお湯を保温するとき」

時刻	エコ	節湯	節水	節約
7:0	8	6	8	15
13	2	11	11	

浴槽のお湯を保温するとき

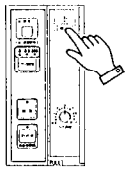
おふろの湯温を4時間の間、一定に保つことができます。
約30分毎に湯温を確認し、低いと設定温度まで沸かし上げます。

1 浴槽の循環口より上10cm以上に水位があることを確認します。



○水位が低いときは、出湯管より足し湯してください。

2 運転スイッチが入の状態で、操作カバーを開け、「保温スイッチ」を押します。



○保温ランプが点灯し、保温状態になります。

○保温の温度は、ふろ沸き上がり温度です。変更するときは、☞P25「目盛と温度のめやす」をご覧ください。

3 4時間後、保温が停止します。

○保温ランプが消灯します。

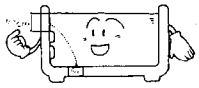
○途中で、やめたいときはもう一度「保温スイッチ」を押します。

お願い

●浴槽の水位が低い状態では、「保温スイッチ」を押しても、保温ランプが点滅して、保温ができません。浴槽にお湯を足してください。但し自動運転と併用のときは、保温ランプは点滅しますが、自動的に保温運転になります。

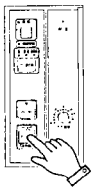
浴槽のお湯がぬるいとき（追いだき）

1 浴槽の循環口より上に10cm以上水位があることを確認します。



○水位が低いときは、出湯管より足し湯してください。

2 運転スイッチが「入」の状態で「わかすスイッチ」を押します。



○わかすランプ・ふろ燃焼ランプが点灯して、設定温度まで追いだきをします。

○沸き上がり温度を変更するときは☞P25「目盛と温度のめやす」をご覧ください。

3 設定温度上お湯が沸き上がったら自動的に停止します。

○わかすランプ・ふろ燃焼ランプが消灯します。

お願い

●浴槽の水位が低い状態で「わかすスイッチ」を押しても、わかすランプが点滅して、追いだきができません。浴槽にお湯を足してください。

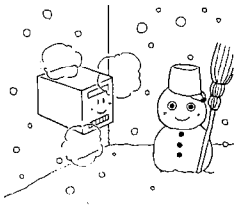
同時使用について

●追いだきしながら給湯（シャワー・給湯）を使用できます。

通常の寒さのとき

冬期は暖かい地域でも、機器内の水が凍結することがあり、機器の破損や水漏れの原因となります。このようなことを防ぐために、凍結予防の処置をお取りください。処置をしないで機器が破損した場合の修理は、保証期間内でも有料です。

凍結予防ヒーターによる方法



この機器は気温が下がってくると自動的に機器を保温する凍結予防ヒーターが組み込まれています。

○通常は機器の電源プラグをコンセントに入れておくだけで機器の凍結は予防できます。

○リモコンの運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動します。

⚠注意

凍結について

●電源プラグを抜くと作動しませんので、電源プラグは抜かないでください。

●停電時は、凍結予防ヒーターは作動しませんので「冷え込みが厳しいとき」の処置をしてください。

凍結したときのご注意

●万一凍結したときはガス栓・給水栓を閉めてください。

●凍結したときは、給湯栓を開けても湯は出ません。解凍するのを待ってください。

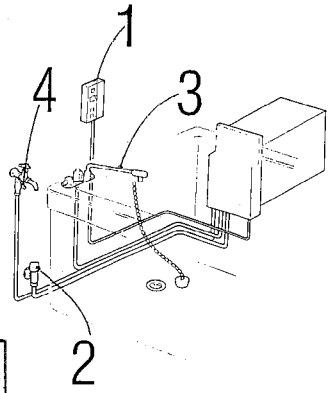
●凍結して水のない状態で使用すると、機器故障の原因となることがあります。

●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。水漏れなど異常に気づいたときは……☞P8「異常時の処置方法」

冷え込みが厳しいとき

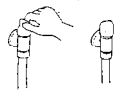
凪のあるときは、気温が−10℃以下でなくても機器や配管などが凍結することがありますので、下記の処置をお取りください。

通水による方法



1 運転スイッチを「切」にします。
○運転ランプが消えます。

2 ガス栓を閉めます。



3 浴槽の排水栓をあけ、出湯栓切替つまみを に合わせ水を浴槽内に出します。

4 給水栓で水量を少量（1分間にコップ2本・400cc）にし、の水を浴槽に流し込みます。

5 流量が不安定になることがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。
○凍結のおそれがなくなるまで水を流し続けます。

6 再び使用するときは、ガス栓・給水栓を全開にします。

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは使用前に行ってください。

点検のポイント
機器周辺の状態

- ●機器のまわりおよび排気口のそばに燃えやすい物はありませんか？
- ●排気口・給気口を塞いでいませんか？
  ☞P13「機器の上に乗らない排気口・給気口に指や棒を入れない」
- ●循環口に循環口フィルターが正しい向きに付いていますか。取り付けが不十分だと循環不良となり、設定温度に沸き上がらないばかりでなく、上下の温度差ができます。
- ●漏電ブレーカーの作動不良はありませんか？ 月1回以上作動するか確認してください。
  ☞P7「漏電ブレーカーの作動を確認する」

点検のポイント
機器の状態

- ●機器本体や循環口から浴槽の外に水漏れしていませんか？
- ●機器および配管から異常音「ゴーと音がするような……」が聞こえませんか？
- ●機器の外観に変形によるすき間などの、異常はみられませんか？

○万一異常を感じたときは……
☞P8「異常時の処置方法」

機器とリモコンのお手入れ

- ●機器本体のお手入れは、特に必要ありません。機器の汚れがひどいときやリモコンを掃除するときは、水にぬらした柔らかい布を堅く絞って軽くふき取ってください。

⚠注意

お手入れの際のご注意

- ●お手入れは、機器が冷めてから行ってください。やけどの原因となります。
- ●お手入れには洗剤やシンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

○樹脂部品が変質することがあります。

- ●機器やリモコンは絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。感電したりけがや機器の故障の原因となります。
- ●お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- ●お手入れの際、けがをしないよう十分注意してください。

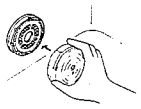
循環フィルターのお手入れ

- ●循環口キャップに付いている循環フィルターは、定期的（月2～4回）に掃除してください。
  目づまりするとお湯の出が悪くなったり、設定温度に沸き上がりません。
  掃除後は、必ず元通りに取り付けてください。

1 循環口キャップ・循環フィルターを取り外します。

2 ブラシなどで掃除します。

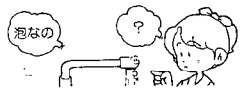
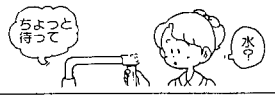
3 循環口に循環フィルターを取り付け、循環口キャップの「上」マークを合わせます。



4 循環口キャップを差し込みます。

こんな場合は故障ではありません。

次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	こんな理由
お湯が白く見える。 	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細い泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり、汚泥とは違い全く無害なものです。
お湯を止めても、しばらくの間ブーンと音がする。 	再使用時の点火をより早くするため、停止後に燃焼ファンを最大約3分間回転させることがあります。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。 	冬期には、排気に含まれる水分が冷やされて白く見えることがあります。冬に息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
出湯栓切替つまみ・給湯栓を急に止めるとゴソンと音がする。 	水圧が高い地域で、水が急に止まるために発生する音です。出湯栓切替つまみ・給湯栓をゆっくり操作してください。
お湯を出してもすぐにお湯にならない。 	機器からお湯の出口までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
運転スイッチを押しても運転ランプが点灯しない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	☞P21「初めて使うとき」
	機器に付属の漏電ブレーカーは正常ですか？	漏電ブレーカーが作動しているときは、漏電ランプが点灯します。 ☞P7「漏電ブレーカーの作動について」
	停電していませんか？	☞P12「使用中に停電したとき」
お湯にならない	給水栓・ガス栓は全開になっていますか？	☞P21「初めて使うとき」
	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点灯していませんか？	マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、メーターを復帰させてください。
	出湯栓切替つまみが「┳」または「╮」の位置になっていますか？	☞P22「給湯やシャワーを使うとき」
熱いお湯やぬるいお湯が出ない	給水栓は全開になっていますか？	☞P21「初めて使うとき」
	湯温調節つまみは適切な位置になっていますか？	☞P22「給湯やシャワーを使うとき」
	ガス量切替スイッチの位置は適切になっていますか？	☞P22「給湯やシャワーを使うとき」
追いだきが使えない、すぐ消火してしまう	浴槽の循環口より上に10cm以上、水または湯が入っていますか？	☞P24「お風呂を沸かすとき」
	ふろ温度つまみの設定温度が低くなっていませんか？	☞P24「お風呂を沸かすとき」
	循環口キャップが循環口に正しく取り付けてありますか？	☞P33「循環フィルターのお手入れ」
	循環フィルターにゴミが詰まっていませんか？	☞P33「循環フィルターのお手入れ」
保温が使えない 保温ランプが点灯しない	浴槽の循環口より上に10cm以上、水または湯が入っていますか？	☞P24「お風呂を沸かすとき」

上記の操作をしてもなお異常のあるときや、おわかりにならないときは、
お買い求めの販売店または、ガス供給業者へご連絡ください。

保証書別添
保証期間
お買上日より
1年間
ガス種
12A・13A
2017年
8月
6日
製造
7

修理を依頼される前に

この機器には次のような安全装置が使用されています。

装置名	こんなとき	こうはたらきます
☆立消え安全装置（フレームロッド）	機器内部にあるバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスの通路を閉じ、燃焼を停止させます。
☆空だき安全装置（温度ヒューズ）	機器内の温度が異常に上昇したとき	
☆過電流防止装置（ガラス管ヒューズ）	機器内部にある電装基板に許容を越える電流が流れたとき	
☆停電時安全装置（元ガス電磁弁）	お湯を使用中に停電したとき	
☆過圧防止安全装置（過圧逃がし弁）	機器内の水圧が異常に上昇したとき	自動的に圧力を逃がします。
空だき防止装置（水流スイッチ）	浴槽の循環口まで水がないとき	自動的にガスの通路を閉じ、燃焼を停止させます。
☆風量感知装置（風圧スイッチ）	機器内部にある燃焼ファンの回転数が少ないとき	
☆漏電安全装置（高感度高速型漏電ブレーカー）	機器が漏電をしたとき	
☆ふろ循環ポンプ保護装置	追いだき時に循環ポンプが異常に温度上昇したとき	
凍結予防装置（電気ヒーター）	機器が凍結しそうな温度になったとき	自動的に凍結を予防します。

☆印の安全装置が作動すると、機器が使用できなくなります。こんなときは、5分ほど間をあけてから再び使用してください。（運転が「切」のときは「入」にしてください。それでもお湯にならないときはお買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

サービス依頼されるとき

●まずP34～の「故障かな？と思ったら」をご確認ください。なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお申し付けください。
☞別紙「東京ガス事業所一覧」

アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1 お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印など）
2 品名　KG-708RFWHC-K
3 現象（できるだけ詳しく）
4 訪問希望日・時

保証書について

●保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。☞P39「保証書」

●保証期間が過ぎていても修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年間です。

機器を移転するとき

●ガスの種類が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。転居先のガス供給業者にご相談ください。

●増改築などのため機器を移転される場合は必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

●移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。

●足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう、設置時にお買い求めの販売店にお願いしてください。

仕様

仕様表

分類名称		ガスふろ給湯器
品名		KG-708RFWHC-K
型式名		HOL-80DBA
外径寸法		幅291×奥行き515×高さ404(mm)[突出寸法を含まず]
製品質量		22kg
接続口	ガス	15A（R1/2）
	給水	15A（R1/2）
	給湯	15A（R1/2）
	ふろ	給湯ホース接続
※給湯能力		大：8.2ℓ、中：5.5ℓ、小：4ℓ（/min）
最低作動水圧		20kPa（0.2kgf/cm²）
給水水圧		0.03MPa(0.3kgf/cm²)～0.79MPa(8kgf/cm²)
電気関係	電源	AC100V(50Hzまたは60Hz)
	消費電力	178W(50Hzまたは60Hz)
	点火方式	連続放電点火方式（ダイレクト点火方式）
制御方式	ガス	能力3段切替
	水	手動式水量制御
電源コードの長さ		5m（漏電ブレーカから機器まで）
安全装置		立消え安全装置・空だき安全装置・過電流防止装置・停電時安全装置・過圧防止安全装置・空だき防止装置・風量感知装置・漏電安全装置・ふろ循環ポンプ保護装置・凍結予防装置

※給湯能力は、ガス種により異なります。

能力表

使用ガス（使用ガスグループ）	1時間あたりのガス消費量(KW) 最大	ふろ	給湯	出湯能力（ℓ/min） 水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇	※沸き上がり時間（分）
13A	30.23(26,000kcal/h)	11.63(10,000kcal/h)	18.60(16,000kcal/h)	8.2	5.1	約39
12A	28.26(24,300kcal/h)	10.81(9,300kcal/h)	17.44(15,000kcal/h)	7.0	4.4	約41

※浴槽180ℓの水を、水温15℃から水温40℃に要す時間です。
●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
●使用ガスはJISに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。

保証書

保証書

型式名	HOL-80DBA
品名	ガスふろ給湯器　KG-708RFWHC-K

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)またはサービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合は有料修理といたします。
イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
ロ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
ハ)お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
ニ)消費者に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書（別紙住所一覧）に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。
※お買い上げ後の据付場所の移転、第三者による故障および損傷。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目15番20号
電話 03（3433）2111

保証責任者　株式会社ガスター
神奈川県大和市深見古3の4
電話 0462（62）0161

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日		
販売店名		設者印	
住所			
電話番号			

■お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、設者印が記入してあることを確認してください。
2. 保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。